

困難な問題を抱える若年女性支援のためのセミナー

令和4年2月7日（月）中部・東海・北陸ブロック <オンライン開催>

活動の中から見えてきた 若年女性の実態

NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト
事務局長 川田由記子



ハッピーウーマンプロジェクトのはじまり



「婦人科は行きにくい」と言う女性たちの話題からでした・・・
“行きにくい”のなら

「私たちの行きやすい婦人科をつくろう!」を合言葉に

2004年5月 活動開始（勉強会）

女性の健康、DV・虐待

代替医療（オーストラリア視察）など



2006年6月 “真の健康”を求めてNPO法人設立

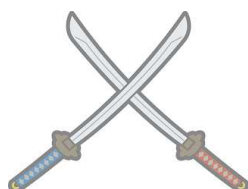
真の健康とは：身体的・精神的・社会的に良好な状態

2006年7月 女性クリニックWe富山開院！

当時院長（現：代表）

産婦人科医 種部 恭子 さん

富山県議会議員



ハッピーウーマンプロジェクトは

★子どもと女性支援をメインに活動中



女性が暮らしやすい社会は
誰にとっても暮らしやすい社会です

ハッピーウーマンプロジェクトは
みんなが元気にハッピーに
暮らすことを目指しています

★メンバー

医師・看護師・助産師・カウンセラー・教職員・会社員・
介護士・自営・農業・パート、アルバイト・主婦・無職など・・・
立場も年代も様々な女性たちがいます
※女性を応援する男性会員もいます

2

ハッピーウーマンプロジェクトの事業



講師派遣
事業

講座開催
事業

相談事業

ハッピーウーマンプロジェクトの事業



講師派遣
事業

企業向け講座

- ・ライフステージに応じた女性の健康づくり
- ・ストレスをためないコミュニケーション
- ・多様性/人権/SDGs
- ・ハラスメント研修
- ・相談窓口担当者向け研修



学校向け講座

- ・心と身体を大切にするセクシュアリティ教育
- ・DV・デートDV予防啓発
- ・お互いを大切にするコミュニケーション

4

ハッピーウーマンプロジェクトの事業



講座開催
事業

一般向け講座

- ・女性の健康
(冷え予防料理教室、漢方、ピラティス、アロマ...)
- ・コミュニケーション
(コロナ禍で夫との会話にストレスを感じている人向け...)
- ・女性と子どもに関する社会問題
(DV、虐待、性暴力、ハラスメント、貧困...)

Happy Woman
Project®

NPO 法人
ハッピーウーマン
プロジェクト

<https://happy-woman-project.net>



5

ハッピーウーマンプロジェクトの事業



相談事業（富山県より受託）

富山県女性健康相談センター・不妊専門相談センター（2010年）

妊娠・出産悩みほっとライン（2011年）、SNS相談（2019年）

その他 性暴力に関する相談（2018年）、SNS相談（2021年）

相談事業



その他

女性の語り合い事業（DV被害者支援県民協働事業費補助金）

ここをつながる女子サロン（コロナ禍における女性のつながりサポート事業）

児童養護施設向け事業（※自主事業・ボランティア）

・セクシュアリティ・コミュニケーション・デートDV予防・金銭管理

企業向けハラスメント外部相談窓口事業



民間シェルターKiteKiteを運営（2021年開設）

（DV被害者等困難を抱える女性の自立支援パイロット事業/富山県補助金）

6

真の健康、暴力のない社会を求めて



啓発活動と相談事業をともに進めています

私たちのアウトリーチは、出前講座・講師派遣、相談機関運営

声をあげにくかった人たちの生きにくさに寄り添いながら

問題解決に向けて活動をしています。



児童養護施設を卒園したAさん

8

児童養護施設で提供している予防啓発

(1) セクシュアリティ教育

自主事業

(2) コミュニケーショントレーニング

(3) Let'sひとり暮らし講座

自立に向けて一ヶ月の生活費はいくらか
契約のこと/社会人マナー(電話応対等)



9



Aさんは高校卒業後
施設を出て親戚の家で生活を始めます。
就職するも、1、2ヶ月で仕事を辞めてしまいました。(HWPに連絡が入る)
仕事を辞めたことで、親戚の家にいづらくなり、Aさんは自宅に戻ってしまいます。
しかし、Aさんにとって自宅は安心して過ごせる場ではありませんでした。

10



Aさんは、夜になるとコンビニの駐車場に車を止め、車内で寝泊まりするようになります。朝になったら、自宅に戻り、シャワーをして仮眠をとっていました。

(半ホームレス状態)

働いていないAさんは、次第に車のローンや他の支払いに追われ手持ちの現金が無くなっていきます。

お金が無いので、食事は十分にとれていませんでした。

私たちは、時々見守りを兼ねて食料等の支援と話を聞いていました。同時に市に何とかして欲しいと相談していました。

11



Aさんは、SNSでつながった男性と簡単に会い、怖い目に遭うこともありました。相談電話や、時には警察に連絡をすることもありました。警察は何度目かの連絡で、Aさんを一時保護施設に送り届けますが、Aさんにとって、そこは快適ではありませんでした。スマホが使えないこと、自由に過ごすことができないことに絶えきれず2日ほどで出てしまいます。Aさんは再びコンビニの駐車場に戻りました。私たちは驚き再度、市に相談しました。

12

その後のAさんは

- 
- ①グループホームに入所体験する
 - ②夜間に職員がいなかったため、初日からAさんが不安を訴える
 - ③私たちから夜間に職員がいるグループホームへ入れないか市に伝える
 - ④社会資源が無いと断られる
 - ⑤再び半ホームレス状態になる
 - ⑥連絡が取れなくなる
 - ⑦Aさんから精神科に入院したと連絡が入る

※ケース検討への参加を依頼したが、声はかからなかった

13

その後のAさんとのつながり 手紙での交流



コロナ禍で面会は禁止/家族のみが面会が可能
昨年末にオンライン面会が一度許可される

14

Aさんが卒園してから関わった機関

- ・ 児童養護施設
- ・ 児童相談所（18歳未満）
- ・ 市家庭や子どもに関する課
- ・ 男女平等推進センター/女性相談センター
- ・ ハローワーク
- ・ よりそいホットライン
- ・ チャイルドライン
- ・ BOND（東京）
- ・ 民間居場所A
- ・ 障害者サポートセンター
- ・ その他...
- ・ 警察
- ・ 病院（内科、婦人科）
- ・ グループホーム
- ・ 社会福祉協議会

彼女はつながるを持っていたけれど、安心して居場所がなかった



- ・ NP0法人ハッピーウーマンプロジェクト
 - ◆食料支給（フードバンク等）、食事提供
 - ◆物資提供（タオルケット等）◆職場体験
 - ◆アドボカシー（代弁：契約解除、他機関との交渉）
 - ◆病院同行（内科、婦人科：月経痛、PMS）

※民間シェルターKiteKite開設前

15

その他関わったケースの一部

- ・Bさん特定妊婦20代：休職中（傷病手当未申請）
借金（300万円）、未婚、マタニティハラスメント
⇒出産後、特別養子縁組
傷病手当を申請
現在、職場に復帰
- ・Cさん特定妊婦20代
妊娠・出産悩みほっとラインでつながる
借金（60万円）、未婚、親の援助なし
⇒シェルターに入居。昨年10月出産
今年1月に転居、生活保護受給、育児中
多くがDV家庭・虐待、ヤングケアラー、デートDV



16

困難な問題を抱える若年女性の傾向

- ・家に帰りたくない（帰宅困難者）
- ・夜間の不安感が高まりやすい
- ・肯定感が低い
- ・自傷行為
- ・人との関係性を構築できない
- ・仕事が続かない
- ・契約を安易にする。借金を抱えやすい
- ・SNSで男性につながりやすい
（性被害の危険性が高い）
- ・相談機関に全てを開示できない

17

若年女性とつながるために



安心していただける場所と 話を聞いてくれるSNS相談が必須

女子サロン

ここであつなぐ、
生理のこと、妊娠のこと、性に関すること、相談したい

参加費 無料

コロナ禍で
孤立しがち
抱えないで
ひとり不安、
孤独や不安、
生理のこと
相談したい

ワークショップをしながらお話をしませんか？
毎月第2土曜日開催 14:00-17:00
会場 サンフェルチ 4階10号室 全席 定員 50名 (要予約)

7.10	マスタチュームを作ろう	11.13	マスタチューム・イヤリング作り
8.14	アロマで作るデコラント、 手拭洗濯、マスタ用スプレー	12.11	マスタ用スプレーを作る マフィンを作ってみよう
9.11	ビーズで作るプレジレット	1.8	アロマを使用した ハンドマッサージ・フットマッサージ
10.9	アロマで作るハンドクリーム・ ヘアスプレー	2.12	お楽しみ会

サロンについて詳しくはこちら <https://tsunagarisp.1web.jp/#contents>

※本日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加人数を制限させていただきます。
※本日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加人数を制限させていただきます。
※本日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加人数を制限させていただきます。

わかんないかも
生理のこと
妊娠した？
性に関すること
相談無料

女性カウンセラー・助産師に相談してみませんか？

LINE
トークで相談！
この時間に送信するよ！

TEL
076-482-3088

10:00-13:00
14:00-17:00
10:00-13:00
14:00-18:00

※平日・年末年始はお休みです。
富山県妊婦・出産後みまもつライン
富山県産科医療センター

性暴力とは
性別問わず、
相手がだれでもどんな状況でも
あなたがイヤと感じた性的行為は
すべて性暴力です。

たとえば...

- からだをさわられる
- 着替えやトイレ、入浴をのぞかれる
- 無理やりキスやセックスをされる
- 性的な言葉を言われる
- ワイセツな写真を見せられる、撮られる
- イヤと言ってもやめない
- SNS上に性的な中傷を書かれたり、写真や動画をのせられたりするなど

性暴力被害ワンストップ支援センターとやま

ひとりで悩まないでご相談ください。

相談窓口

電話 #8891 076-471-7879
24時間・365日対応

SNS
火～土10:00～16:00
※祝日・年末年始除く

18

若年女性支援に必要なもの

- ・ 他機関連携（民間支援団体を含めて欲しい！）
- ・ 安全な居場所（シェルター、ステップハウス）
心理支援・生活支援など生きるためのスキルをもってもらう支援
- ・ 児相と連携した児童心理治療施設
（富山を含む十の都県では未設置）
- ・ 婦人保護施設
（富山を含む7県で設置されていない）
- ・ 困難を抱える若年女性を受け入れる社会
（人・企業・地域）

19



今後に向けて

(1) マンパワーが足りない

支援員の確保、研修の継続

視点とスキルの取得には時間がかかる

(2) 資金力不足

- ・民間シェルター運営費

- ・内閣府：パイロット事業費（R4年度まで）

行政、企業、地域へ協力を要請

※地方は都会ほど寄附が集まらない

※新しい発想が必要

(3) 関係構築・連携強化

20



私たちが今一番必要としているもの

富山県には

婦人保護施設がありません

婦人保護施設の変わりの

施設が必要です

21

THANK

NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト

YOU

ご清聴ありがとうございました

